

\*この通信は、市内小・中・義務教育学校の職員 及び社会教育施設利用者に配付しています。

# あなたが伝える笠間の民話2



学校ボランティア養成講座の第2回目が、7月後半にそれぞれの公民館で行われました。

うれしいことに、笠間市リーダースクラブの高校生が講座に参加してくれました。これからも笠間の民話を次世代へつなげていきたいです。

7月26日(金)友部公民館では、常陸みんわの会の方に来ていただき、民話の語りを聞きました。語り手の方の表現豊かな話し方で、受講生のみなさんは、笑い声でいっぱいになりました。初めて聞いた方の中には、「民話のおもしろさを知り、民話へのイメージが変わった」と興奮しながら話してくれました。



常陸みんわの会 吉成 智枝子先生      参加した高校生 阿部 睦弓さんの感想

受講生のみなさんが、本当に熱心にやっていて、びっくりしました。昨年度から始まった講座だと聞いたのですが、みなさんが一生懸命やっている姿に感動しました。笠間の発展のために、今後も民話をみんなでつなげていってほしいです。

わたしは、民話というのは昔の難しい話かと思っていました。でも、今回の民話を聞いて、びっくりしました。語り手さんが、昔のお話を楽しく話してくれ、とても面白い体験をしました。地方によって語り方が違うことも面白く、興味が湧きました。



山形弁を使って、その地方に伝える民話を語っていただきました。



会場のみなさんの様子に合わせて、民話を語っていただきました。



手話も一緒に行いながら、民話を語っていただきました。

**クイズ** 笠間の民話「大蛇のはなし」の中で、おじいさんはどんな果物をつくって  
いたでしょうか？

- ①「なし」、 ②「桃」、 ③「柿」、 ④「いちご」

正解は裏面に



## クイズの正解 「② 桃」

おじいさんは、住吉で桃を作っていました。近所の子どもたちはその桃が食べたたく、おじいさんがいない時に勝手に取ってしまいました。そこへ大蛇が現れたそうです。あまりの恐ろしさに子どもたちは、必死に逃げたそうです。「人のものを盗んではならないぞ」という民話のいい聞かせです。

7月18日(木) 岩間公民館で行われた第2回養成講座の様子です。光野 志のぶ先生を講師に招き、「言い伝えた話伝説のこと」、「似たような言葉があるがその違いは？」について話していただきました。



受講生の感想 川崎 史子さん  
声の出し方などの基本的な練習と岩間の民話を順番に読む活動を行いました。

方言を入れて民話を語っていましたが、子どもたちにどのくらい理解されるか悩んでいます。

岩間の子どもたちに地元の民話をたくさん知ってもらいたいです。



7月25日(木) 笠間公民館で行われた第2回養成講座の様子です。昨年度、小学校で発表した民話をお互いのグループごとに発表しました。



受講生の感想 三村 美智子さん

民話は土地の人の生き方や知恵を知ることができます。それらを知ることでも何も感じなかった景色がぐっと身近な面白いものに変わります。たくさんの人にそんな体験をしてもらいたいです。小学生に民話を話す時に大切な、伝わる声、語りをよく勉強していきたいです。



\* 学校と地域の連携についてお考えの方は、下記までお気軽にご相談ください。

【お問合せ先】

笠間公民館 TEL 0296-72-2100 FAX 0296-72-2103

友部公民館 TEL 0296-77-7533 FAX 0296-78-3278

岩間公民館 TEL 0299-45-2080 FAX 0299-45-7612

〒309-1792 笠間市中央 3-2-1

笠間市教育委員会生涯学習課

TEL 0296-77-1101 (担当) 三澤

FAX 0296-71-3220

